

令和3年度当初予算（案）の状況について

（）内は令和2年度当初予算額、【】内は令和2年度第3次補正予算額（案）

文教関係予算のポイント

教育政策推進のための基盤の整備

- ◆ 少人数によるきめ細かな指導体制の計画的な整備やGIGAスクールにおける学びの充実など、新しい時代の学びの環境の整備及び学校における働き方改革の推進
- 義務教育費国庫負担金 (1兆5,221億円)
 - 感染症対応を含むスクール・サポート・スタッフ等の外部人材の拡充 **調整中** (146億円)
 - GIGAスクールサポーター配置促進 10億円（新規）
 - GIGAスクールにおける学びの充実 4億円（3億円）【216億円】
 - 学習者用デジタル教科書普及促進事業 22億円（0.2億円）
 - オンライン学習システムの全国展開、教育データ利活用推進 7億円（2億円）【22億円】
 - 全国学力・学習状況調査のCBT化に向けた試行検証、問題開発等 1億円（新規）【1億円】
 - 初等中等教育段階のSINET活用実証研究 3億円（新規）
- ◆ 幼・小・中・高等学校及び特別支援学校等において、幼児児童生徒や教職員が安全・安心に過ごせるよう、感染症対策等を充実
- 学校等欠席者・感染症情報システムの充実 2億円（新規）
 - 子供の育ちを守る幼児教育の推進 18億円（14億円）
 - 感染症対策等の学校教育活動継続支援事業 —（新規）【256億円】
- ◆ 大学からの社会変革を目指し、「新たな日常」に向けた教育研究の推進、基盤的経費の確保、評価や客観的指標に基づくメリハリある配分による改革の徹底や、高専の高度化・国際化を推進
- 国立大学改革の推進等 1兆834億円（1兆854億円）【202億円】
 - 私立大学等の改革の推進等 3,991億円（3,994億円）
※子ども・子育て支援新制度移行分を含む
 - 国立高等専門学校の高度化・国際化 624億円（623億円）【57億円】
- ◆ 児童生徒等の安全と健康を守り、計画的・効率的な長寿命化を図る老朽化対策を中心とし、「新たな日常」を支える学校施設等の整備を推進
- 公立学校施設整備 682億円（695億円）【1,305億円】
 - 国立大学・高専等施設整備 350億円（361億円）【630億円】
 - 私立学校施設整備 99億円（100億円）【103億円】
 - 認定こども園施設整備 25億円（25億円）【150億円】

夢と志を持ち、可能性に挑戦するために必要となる力の育成

◆コミュニティ・スクールと地域学校協働活動との一体的推進による地域の教育力の向上や、子供の体験機会の充実を図るとともに、学校安全体制の整備を推進

- 学校を核とした地域力強化、学校安全体制整備等 76億円（76億円）
- 子供の体験活動の推進 2億円（1億円）

◆高等学校教育改革の推進、道徳教育の充実等

- 高等学校教育改革の推進 9億円（5億円）
- 道徳教育の抜本的改善・充実 42億円（42億円）

◆教育相談体制等の充実によるいじめ・不登校、虐待対応等の推進

- スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置充実、SNS等を活用した相談体制の充実等 72億円（69億円）
- 不登校児童生徒に対する支援、夜間中学の設置促進等 3億円（2億円）

◆感染症対策を含めた大学入学共通テストの円滑な実施

- 大学入学者選抜における共通テスト改革推進事業 9億円（14億円）【7億円】

社会の持続的な発展をけん引するための多様な力の育成

◆新しい時代の学びの環境整備に向けた在外教育施設の機能強化

- 在外教育施設の派遣教員定数の改善、感染症対策、ICT機器整備等 173億円（177億円）【1億円】

◆Society 5.0の実現及びウィズコロナ・ポストコロナに向けた人材育成の強化

- 数理・データサイエンス・AI教育の全国展開の推進 10億円（10億円）
- 専修学校における先端技術利活用実証研究 6億円（4億円）

生涯学び、活躍できる環境の整備

◆人生100年時代や技術革新の進展等を見据え、リカレント教育等社会人が学び直す機会を拡充

- リカレント教育等社会人の学び直しの総合的な充実 86億円（90億円）【13億円】

◆就学前から高等教育段階、卒業後まで、特別支援教育の生涯学習化を進める「障害者活躍推進プラン」等の推進

- 大学等や学校卒業後の障害者の学びを推進 1億円（1億円）
- 切れ目ない支援体制構築に向けた特別支援教育の充実 35億円（25億円）

誰もが社会の担い手となるための学びのセーフティネットの構築

◆私立高等学校授業料の実質無償化や高等教育の修学支援の確実な実施など、各教育段階の負担軽減により学びのセーフティネットを構築

- 私立高等学校授業料の実質無償化等 4,169億円（4,276億円）
- 高校生等奨学給付金の充実 159億円（136億円）【102億円】
- 高等教育の修学支援の確実な実施 億円（5,823億円）【90億円】
※内閣府計上予算含む

◆外国人材の受入れ拡大に対応し、共生社会の実現を図るため、日本語教育・外国人児童生徒等への教育を充実

- 生活者としての外国人に対する日本語教育の推進 10億円（10億円）
- 外国人児童生徒等への教育の充実 10億円（8億円）

スポーツ関係予算のポイント 354億円 (351億円)

【令和2年度第3次補正予算額案:936億円】

◆東京オリンピック・パラリンピック競技大会等の成功に向けた対応

- 競技力向上事業 103億円 (101億円)
- ハイパフォーマンス・サポート事業 21億円 (22億円)
- アンチ・ドーピング体制の整備・強化 3億円 (3億円)
- 東京オリ・パラ大会の延期に伴う感染症対策等 — (新規) 【837億円】

◆「新たな日常」におけるスポーツ施策の総合的な推進とスポーツ・レガシーの継承

- 新たな日常における子供の健やかな心身の育成 13億円 (9億円)
- Sport in Life推進プロジェクト(スポーツ参画人口の拡大) 3億円 (3億円)
- 地域運動部活動推進事業 2億円 (新規)
- スポーツ産業の成長促進事業 3億円 (2億円)
- スポーツによる地域の価値向上プロジェクト 3億円 (2億円)
- 障害者スポーツ推進プロジェクト 1億円 (1億円)

文化芸術関係予算のポイント 1,075億円 (1,067億円)

【令和2年度第3次補正予算額案:551億円】

◆文化芸術活動の継続・発展・継承のため、「新たな日常」の文化芸術活動・人材育成を支援するとともに、子供たちが多様な文化芸術に触れる環境等を充実

- 文化芸術創造活動への効果的な支援 63億円 (62億円)
- 文化芸術による創造性豊かな子供の育成 71億円 (67億円)
- コロナ禍における文化芸術活動支援 — (新規) 【370億円】

◆文化財の次世代への確実な継承のため、修理や防災対策、修理技術者等の育成、邦楽の普及拡大を推進するとともに、日本遺産等の地域の文化資源の磨き上げ等による地域活性化を推進

- 文化財の適切な修理等による継承・活用等 386億円 (395億円) 【76億円】
- 地域文化財総合活用推進事業 17億円 (15億円)
- 日本遺産活性化推進事業 7億円 (7億円)

◆文化施設の機能強化や文化観光の推進とともに、国立文化施設の整備・充実、新しい生活様式下での鑑賞方法への対応等を推進

- 博物館等文化拠点機能強化・地域文化観光推進プラン 25億円 (20億円)
- 国立文化施設の機能強化・整備 312億円 (312億円)

科学技術予算（案）のポイント 9,768億円（9,762億円）

調整中

※エネルギー対策特別会計への繰入額1,082億円（1,086億円）を含む

【令和2年度第3次補正予算額案：6,627億円】

我が国の抜本的な研究力向上と優秀な人材の育成

◆ 世界レベルの研究基盤を構築するための大学ファンドの創設

- 世界レベルの研究基盤を構築するための大学ファンドの創設 —（新規）【5,000億円】

※令和3年度財政投融资当初計画額として4兆円を予定。

◆ 我が国の研究力を総合的・抜本的に強化

- 科学技術イノベーション創出に向けた大学フェロシップ創設事業 23億円（新規）【5億円】
- 特別研究員事業 159億円（156億円）
- 科学研究費助成事業（科研費） 2,377億円（2,374億円）
- 戦略的創造研究推進事業（新技術シーズ創出） 428億円（418億円）
- 創発的研究支援事業 0.6億円（0.6億円）【307億円】
- 未来社会創造事業 87億円（77億円）
- 世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI） 61億円（59億円）
- 戦略的創造研究推進事業（社会技術研究開発） 16億円（15億円）
- 研究開発戦略センター事業（安全・安心、人社ユニット創設） 7億円（6億円）

Society 5.0を実現し未来を切り拓くイノベーション創出とそれを支える基盤の強化

◆ コロナショック後の未来を先導するイノベーション・エコシステムの維持・強化

【47億円】

- 次世代アントレプレナー育成事業（EDGE-NEXT） 4億円（4億円）
- 大学発新産業創出プログラム（START） 20億円（19億円）
- 共創の場形成支援 137億円（138億円）

◆ 研究環境のデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

- 研究基盤の整備・共用とリモート化・スマート化の推進 12億円（12億円）【75億円】
- マテリアルDXプラットフォーム構想実現 34億円（25億円）【72億円】

◆ 世界最高水準の大型研究施設の整備・利活用の促進

- スーパーコンピュータ「富岳」の整備 —（60億円）【325億円】
- 官民地域パートナーシップによる次世代放射光施設の推進 12億円（17億円）【37億円】
- 最先端大型研究施設の整備・共用 432億円（407億円）

重点分野の戦略的推進と感染症対策等のための研究開発の推進

◆ <u>AI、量子技術戦略等</u> の国家戦略を踏まえた <u>重点分野</u> の研究開発を戦略的に推進			
● AIP:人工知能/ビッグデータ/IoT/ サイバーセキュリティ統合プロジェクト	100億円 (97億円)	
● 光・量子飛躍フラッグシッププログラム(Q-LEAP)	35億円 (32億円)	【19億円】
◆ 新型コロナウイルス感染症や将来の感染症対策に貢献する 創薬研究支援等の <u>健康・医療分野</u> の研究開発を推進			【75億円】
● 新興・再興感染症研究基盤創生事業	37億円 (30億円)	
● 創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業	38億円 (37億円)	
● 再生医療実現拠点ネットワークプログラム	91億円 (91億円)	

大規模自然災害対策等の国民の安全・安心やフロンティアの開拓に資する
課題解決型研究開発の推進

◆ <u>宇宙・航空分野</u> の研究開発の推進			【573億円】
● 新宇宙基本計画に基づく宇宙分野の研究開発	1,544億円 (1,544億円)		
● アルテミス計画に向けた研究開発	266億円 (70億円)	
● 次世代航空科学技術の研究開発	37億円 (36億円)	
◆ <u>海洋・極域分野</u> の研究開発の推進			【7億円】
● 北極域研究船の建造を含めた 極地研究等の推進	57億円 (54億円)	
◆ <u>防災・減災分野</u> の研究開発の推進			【4億円】
● 基礎的・基盤的な防災科学技術の研究開発	77億円 (76億円)	
◆ <u>環境エネルギー分野</u> の研究開発の推進			【32億円】
● 革新的パワーエレクトロニクス創出基盤技術研究開発事業	14億円 (新規)	
● ITER(国際熱核融合実験炉)計画等の実施	219億円 (213億円)	
◆ <u>原子力分野</u> の研究開発・安全確保対策等の推進			【15億円】
● 原子力の基礎基盤研究とそれを支える人材育成	71億円 (71億円)	
● 高速増殖炉「もんじゅ」の廃止措置に係る取組	179億円 (179億円)	